

磐城時報

日五廿
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金貳拾圓
廣告料 一行十二字 五十日刊
日刊（日曜祝祭日）翌日休刊

市町村扶助主任會で 軍人遺族保護

九月二日打合せ會

平市及び郡下に於ける市町村後継々あり日と共に増加村扶助主任會は來る九月二日として、二十五日正午日縣社會課員臨席の下に平迄の獻金高は一千七十九圓市役所に開き、改正軍事扶五十六圓に達し、後継の護り助法並に今次事變に出動すをかくしつゝある。慰問軍人遺族に對する扶助袋は二十三個に上つた。保護の徹底を期す事になつたが、併せて畿内内務、陸海軍三省より割當てられた恤兵金の軍事補助事業資金と軍事補助福島地方委員會の資金を活用して軍事扶助法の該當者保護に乗り出す管である。

遍照講 祈願式

國防獻金 平市役所

雄氏を始め、職員九十余名及に寄託された國防獻金は其頗る盛んであつた。

遍照講草野支部は二十五日午前十時から同村下神谷の神照寺で武運長久の祈願式を行つたが、支部長監原義雄氏を始め、職員九十余名及に寄託された國防獻金は其頗る盛んであつた。

四倉港第二期工事 大舉農林省に情陳

四倉港第二期工事

縣營業課としての四倉漁港の農林省水産局寺田海洋課第二期擴張工事施行方に關し、局長にも面接同僚陳情、廿四日新妻岡町長、鈴木同漁業日一同上京農林省當局へ運動組合長、町會議員小湊宗吉した。

四倉瀨市場

けふ開場

長谷川西次郎、植田萬次郎、佐藤熊藏、吉田壽三郎氏等が二十三日出縣坂井經濟部長及び河合土木、竹内水産課長を訪れ陳情すると倉瀨市場取引は愈々二ころあり。更に同日來福中十五日から開くが、營業取

傷害事件

鎌田遊廓の 二名は罰金

既報一益踊の夜に三年前の貸金の事から鎌田遊廓で立ち廻りを演じ起訴された東京市本所區駒形四丁目二一ベニキ職西村春男（二五）市内鎌田町住吉樓客引群馬縣生れ栃本久藏（四四）の兩名は其後平區で中島監督判事の取調べをうけてゐたが何れも二十五日略式罰金二十圓に處せられた。小兒三郎の職邊武雄君は妻子あり生み更に取調中である。

家賃全免

兵士に 豊作疑ひなし

今回出動する内郷村大工に職邊武雄君は妻子あり生み更に取調中である。

石城の米價下る

共同販賣の結果

石城郡販賣に於ける俵米共販は去る二十一日の定期取引が舊盆十六日に當つたので二十四日に延期されたが同日の相場は豫想の如く根堅かつた十二圓を割り前日に比して約四十錢を暴落した。米價の先行き觀測も全国的に豊作疑ひなしとの見方が有力で中央市場は日に軟調の傾向あるのて來九月一日の共販米は十一圓を崩れはせぬかとさへ見られつゝ、向は當日は出荷一四三九俵で取引相場を上れば次の如くである。

平一號	一圓四十一錢
同四號（双葉米）	五十二錢
飯野七十五號	高久四十四

常磐炭礦各山の發送高の今鐵道用一〇一七車、合計四月中旬分は期間中舊盆休が五三二車、五八三七五トンがあり舊盆休の十九日は前年同期より七百六十八トンの増減である。但し初旬の増産と下旬の増産を比べると五分方の減少は免れぬが、野村大字根岸蛭田善吉氏外百七名所有の同村横道地内

バス衝突事件公判 目撃者と喚問

九月六日實地檢證

常磐線水戸驛構内踏切のべに上るものと豫想されてる衝突事件の責任者仙臺機關庫詰機關手阿部榮五郎（四二）小名濱町小濱長太郎（四二）小名濱町小濱長太郎方運轉助手澤田勇（二〇）の兩名に於ける業務上過失致死傷害事件の公判は二十四日平區裁判所で野木判事、櫻井檢事及び被告辯護人片野、長田（鐵道）安齋（自動車）の各辯護士立會の上開延、判事から被告訊問あつた後鐵道側辯護人から高橋機關助手外五名の證人申請あつたが高橋助手のみ採用他は保留され裁判所の職權で當時の目撃者小野義見、遠藤兎雄の兩名證人となり來月六日實地檢證を行ふ事になつた。

小娘に暴行した男 豫審に附さる

湯本町大字三國三三入山炭でなく御臺の果樹組合が

湯本町大字三國三三入山炭でなく御臺の果樹組合が十六日午後十一時頃同町宇上町成田地内で通り合はし、出荷は來月中旬過ぎから行はれると。

常磐炭減少

八月月中旬の發送高

常磐炭礦各山の發送高の今鐵道用一〇一七車、合計四月中旬分は期間中舊盆休が五三二車、五八三七五トンがあり舊盆休の十九日は前年同期より七百六十八トンの増減である。但し初旬の増産と下旬の増産を比べると五分方の減少は免れぬが、野村大字根岸蛭田善吉氏外百七名所有の同村横道地内

炎天で 畑作枯死

猛暑と旱天續きに石城地方の畑作は殆ど枯死状態のため伸び放題雑草も作物に及ぼす被害を倍加する計りのため不可能なみじめさがあり、茄子、胡瓜、蔬菜類は全く心が止まり日中などは全く枯死の有様である。目實に哀れな有様である。目下播種期にある白菜、大根宮第三小學校内に第七十一類も播種が出来ず日照りに議會報告演説會を催元代不作なしといふもの、どう授花井忠氏も出演時局柄盛色は日一日と加はつてゐる

梨成績

内郷村の 梨成績

内郷村の梨は日照り續きて殆んど早生は出荷出来ず此處數日間降雨があれば中生、晩生は昨年並の甘味を持つた結實があり出荷向と見て好評を得るが、出来は昨年風の不足のため一割五分方の減少は免れぬが、野村大字根岸蛭田善吉氏外百七名所有の同村横道地内

健康保険

健康保険 濱町中島齒科醫小松正治、草野村大字泉崎宇向原眼科、鈴木喜平の兩氏は此程各健康保険に指定された。

保安林編入

野村大字根岸蛭田善吉氏外百七名所有の同村横道地内

山林八十六町六畝三步は此程森林法により保安林に編入された。

★初夏の気分と 行届いたリズム

お出を お待ち致します

珈琲と パッカス 御食事 電話七〇二

薬劑土堀功調劑 よく効く神效水 一、二〇錢

發賣元 魁文堂

コンボーク 塩豚 平町田町 三三三三三三 電話三三三三

見習工募集 委細面談 至急募集す 加納活版所

健康保険 濱町中島齒科醫小松正治、草野村大字泉崎宇向原眼科、鈴木喜平の兩氏は此程各健康保険に指定された。

吸入用酸素 純度 99%

度量衡 モノサシ ハカリ マス 体温計 寒暖計

關内藥局 寫真機 秤ノ取緒 材料一式 電話四〇番

和洋銅鐵金物問屋 火釜屋商店 諸橋久太郎 電話九九番

高久病院 平市田町 (電話五二三番) 院長 高久忠 副院長 赤羽清 藥局長 佐竹菊雄

井坂醫院 產科 婦人科 花柳病科 平市田町 (電話五五九番)

食事 喫茶 酒場

イウキサロソ 町田・平 (二五三電)

外科 上田外科 平市南町 電話一二九番

消食散 家傳靈藥 馬相ハクサキ 一名かけの藥

丸龜商店 代理店 平市大町 電話一三三番

耳鼻咽喉科專門 鈴木醫院 醫學士 鈴木正男 (電話五八番)

三井質店 公債・債券・質物一般 平市四丁目 電話六〇六番

內臟外科 安齋醫院 院長 安齋徹 醫學士 黑澤廣

産婦人科 安齋醫院 平市田町 電話四七五

耳鼻咽喉科 大和田醫院 平市南町 (電話一七〇番)

土地・建物・電話 種狸分讓 乾産業合資會社 平市搔埴小路一 電話五五五番

胃腸病科 性胃病 花柳病科 泌尿器病科 皮膚病科 肛門病科 門專 院醫科 性胃病 胃腸病科 村松 平市南町 (電話一七〇番)

互融會事業報告 七月中 融通口數 一三〇口 滿期拂戻口數 一〇〇〇口 融通金額 七三三、〇〇〇 滿期拂戻金額 一、〇〇〇、〇〇〇

石城中小商工互融會 太平火災海上保險株式會社中央代理店 事務所 福島縣平市搔埴小路一番地 電話五五五番

北川外科 平市新川町二七 (諸橋醫院跡) 醫學博士 北川芳夫 技師 小林良次 電話四六四番

江尻醫院 隨入院 醫學博士 江尻伊三郎 花柳病科 泌尿器科 皮膚科 診療時間 午前八時ヨリ 午後九時マデ 平市田町 (電話六九一)